

農林水産省から

# GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会) 開催まで1年を切りました！

農林水産省 農産局園芸作物課 花き産業・施設園芸振興室

2027年3月から9月まで、神奈川県横浜市で、GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）が開催されます。日本での最上位クラス（A1）の開催は、1990年の大阪花の万博以来37年ぶりとなります。

会場は、約1000万株の「花と緑」に加え、共創事業「Village」や、日本政府苑、テーマ館、屋内展示等の施設が計画されています。

2026年3月19日で、GREEN×EXPO 2027は開催1年前を迎えます。一都三県で初となる博覧会にぜひ、ご注目ください。

詳しくは、農林水産省・GREEN×EXPO協会のホームページをご覧ください。

農林水産省：<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/expo2027.html>



GREEN×EXPO協会：<https://expo2027yokohama.or.jp/>



A1クラスの国際園芸博覧会  
37年ぶりの日本開催

## 「GREEN×EXPO 2027」とは

2027年に神奈川県横浜市(旧上瀬谷通信施設)で開催される国際園芸博覧会の略称です。「植物」、「花」、「緑」を総称し、「自然」、「環境にやさしい」という「GREEN」、国際的に共通する課題の解決に寄与する国際博覧会「EXPO」という語を掛け合わせ、これからの自然と人、社会の持続可能性を追求し、世界と共有する場であることを表現しました。日本では1990年の大阪花の万博以来37年ぶりとなる最上位(A1クラス)での開催で、BIE(博覧会国際事務局)認定の万博でもあります。



公式マスコットキャラクター  
トウンクタウンク

テーマ

## 「幸せを創る明日の風景」

Scenery of the Future for Happiness

横浜スタジアム約28個分、  
約100ヘクタールの広大なエリア

## 1000万株の 花と緑が集結

四季折々の花と緑が集い、豊かな自然や生物多様性を体感できる空間が広がります。会期初めには、約40種600本の桜が咲き誇ります。



グリーン社会を実現する最新のテクノロジーと出会う場  
Urban GX Village



自然と共に育まれた日本の伝統的なものづくりが一堂に集まる場  
Craft Village



「農」と「食」を通じてウェルビーイングを追求できる場  
Farm & Food Village



これからの地球を生きる子どもたちが楽しく自然と世界を学べる場  
Kids Village



自然と人の共存する暮らしの心地よさを再発見できる場  
SATOYAMA Village



“命の根源”である植物。その真の姿に迫るテーマ館では、“地球環境の一部としていかに生きていくか”をリアルとデジタルで体験できる。



政府出展では、最高水準の日本庭園やいけばな、盆栽と共に、地球環境の課題解決に向けた新技術に触れられる。

開催場所

神奈川県横浜市 旧上瀬谷通信施設

開催期間

2027年3月19日(金)～9月26日(日)

公式SNS

公式ウェブサイト



X



Instagram



Facebook



YouTube



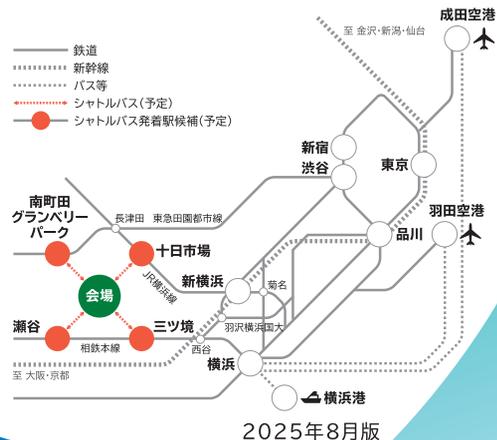
LinkedIn



お問い合わせ

GREEN×EXPO協会(公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会)

☎ 045-307-2027 ✉ info@expo2027yokohama.or.jp



2025年8月版